

Windows 版 Cisco Jabber 12.6 リリース ノー ト

初版 : 2019 年 4 月 9 日

最終更新 : 2019 年 6 月 12 日

12.6 のビルド番号

Version	ビルド番号
12.6 (1)	12.6.1.34405
12.6	12.6.0.31246

Windows 版 Cisco Jabber 12.6(1) の最新情報

Cisco ヘッドセットの制御

Cisco 561 および 562 ヘッドセットのユーザには、新しいオーディオ設定を使用できます。ユーザは、ヘッドセットの側音およびイコライザーの設定を調整し、どのファームウェアバージョンがインストールされているかを確認し、ヘッドセットをデフォルトの状態にリセットできます。これらの機能には、ヘッドセットファームウェアリリース 1.5 および Cisco ユニファイドコールマネージャ 12.5 (1) SU1 が必要です。詳細については、『[Cisco Unified Communications Manager Administration Guide](#)』を参照してください。

ミュート トーンを無効にする

ユーザがコール中に自分をミュートしたときに、デフォルトで再生される音声トーンをオフにすることができます。詳細については、『[Parameters Reference Guide for Cisco Jabber 12.6](#)』の SelfMuteTone パラメータを参照してください。

キーパッドの機能拡張

Jabber キーパッドを展開して、カンマ (,) とプラス記号 (+) の 2 つの記号を含めることができました。

ECM ファイル表示のサポート

チーム メッセージングで、ユーザはローカル ディレクトリ経由ではなく企業コンテンツ管理 (ECM) 経由で送信されたファイルを表示できるようになりました。共有 ECM ファイルを選択すると Web ブラウザ がクロス起動し、そこにファイルを表示できます。

解決済みの不具合 (p.11)

このリリースでは、いくつかの既知の問題が修正されています。このリリースで修正された警告のリストについては、「リリース 12.6(1) の解決済みの警告」の項を参照してください。

Windows 12.6 版 Cisco Jabber の新機能。

Jabber チーム メッセージング モード

この機能は、12.5 でプレビューとしてリリースされました。12.6 では、完全にサポートされている機能であり、今後モバイルクライアントのサポートも追加されています。

アップグレード プロファイル—個人ユーザアップグレードプロファイルを Webex Control に作成できます。アップグレードプロファイルを使用して、ユーザが使用している Jabber チーム メッセージング モードのバージョンを制御します。アップグレードプロファイルの設定についての詳細は、*Cisco Jabber 12.6* のクラウドおよびハイブリッド展開のアップグレードプロファイルの *Webex Control Hub* への追加を参照してください。

CI、UDS および LDAP での検索—Jabber チーム メッセージング モードのユーザは、連絡先が CI になくても、連絡先およびそのプロファイルを会社ディレクトリ (UDS/LDAP 上) から検索できるようになりました。検索結果とともに、その人物のプロファイル写真を閲覧し、電話することができます。連絡先検索の範囲を定義するためには、CI のみ検索がデフォルト挙動です。詳細は、[Cisco Jabber 12.6. 向けパラメータ参照ガイド](#) の ContactProfileSource および ContactSearchSource パラメータを確認します。

Meetings

ビデオデバイス対応 Webex ミーティングのミーティングコントロール: ユーザは、Jabber から Cisco コラボレーションミーティングルームに参加し、参加者のリストの表示、ビデオレイアウトの変更、ミーティングのロックと録音、ミュート、ミュート解除、参加者の除去を行い、ホスト権限を割り当てることができます。Jabber は、PIN 番号を使用して、ビデオデバイス対応 Webex ミーティングへのアクセスをサポートしています。

MRA Expressway での ActiveControl Support—ActiveControl は企業のネットワークの外にいるユーザがモバイルおよび Remote Access (MRA) 用 Expressway を使ってアクセス可能です。MRA での ActiveControl の使用は SIP oAuth または CAPF 登録を使用して完了します。セキュアな電話がない環境では、ユーザは MRA に移動する際に、自身のユーザ名およびパスワードを使用してネットワークに認証できるようになりました。

ActiveControl の設定については、[Cisco Jabber 12.6 の機能設定](#) を参照してください。

ビデオ解像度の向上: Jabber は 1080P/30fps の双方向 (送信/受信) で HD ビデオを同時にサポートするようになりました。CPU は、2~4 Mbps の帯域幅で、Intel Core i5 以降である必要があります。

キーパッドのサポート: ユーザが Jabber の [コール (call)] タブに移動すると、マウスを使用してコールを発信するキーパッドを使用できるようになりました。検索またはコールバーにキーボードを使用しない場合は、これらを使用してコールを発信します。

オンプレミスの近接およびワイヤレス画面共有: ユーザは、このオンプレミスの近接機能と画面を共有して、超音波を使用してビデオデバイス上のコンピュータから画面を共有することができるようになりました。自動接続の切り替えがオンになっている場合、Jabber クライアントは、近くのビデオデバイスに自動的に接続されます。サポートされるデバイスには、Cisco MX、SX、DX、IX および Cisco Webex Room シリーズがあります。

デフォルトでは、この機能はオンです。オフにするには、Enableproximityパラメータをfalseに変更します。パラメータの詳細については、[Cisco Jabber 12.6 のパラメータ リファレンス ガイド](#)を参照してください。

機能改善

Jabber および Webex Teams での相互運用性—Cisco Jabber および Cisco Webex Teams 間での相互運用性が有効である Webex Messenger ユーザのエクスペリエンスを改善しました。Cisco Webex Teams を使用しているユーザが、一定時間オフラインであった後に Jabber に再度サインインしても、Webex Teams Web クライアントへのリンクを含む新しいメッセージが Webex Teams で利用できる旨のアラートを受信しないようになります。代わりに、ミスした一对一の会話についての新しいメッセージを Jabber で受信します。

この機能を有効にするには、[Cisco Webex Teams と Jabber の相互運用性を設定する方法](#)を参照してください。

Office 365 へのチャット履歴の保存: office 365 での最新の認証のサポートが追加されました。これは、ユーザが Jabber のチャット履歴をクラウドベースの Exchange サーバに保存できることを意味します。この設定の詳細については、[Cisco Jabber 12.6 の機能設定のMicrosoft Outlook のチャット履歴セクション](#)を参照してください。

スパム防御: Cisco Webex Messenger の導入では、ユーザが使用できるプライバシー設定が強化されています。ユーザは、着信メッセージをグローバルにブロックしたり、信頼できる連絡先またはドメインを許可リストに追加したりすることができます。

永続的なチャットルームメンバーを非表示—Jabber は Cisco ユニファイドコミュニケーション マネージャで、永続的なチャットルームのメンバーおよび管理者が、チャット ウィンドウを開いていない場合でも、リストされるかどうかを決定できる設定をサポートするようになりました。この設定への変更は、変更後に作成された制限付きルームにのみ適用されます。詳細については、[Cisco Jabber 12.6 の機能設定ガイドの永続的なチャットルームセクション](#)を参照してください。

UDS フェールオーバー—お使いの Cisco ユニファイドコミュニケーション マネージャ ユーザデータ サービス - UDS1(UCM1) - サーバが利用できなくなった場合、Jabber は連絡先解像度と検索のために UDS2(UCM2) サーバへのダイナミック フェールオーバーができるようになります。詳細については、[Cisco Jabber 12.6 のプランニング ガイド](#)を参照してください。

ハイ コントラスト モード: Jabber は、Windows システムの高コントラスト モードの一部をサポートするようになりました。次のモードをサポートしています。

- 高コントラスト #1
- 高コントラスト #2
- 高コントラスト 黒

ユーザが Windows でハイ コントラスト モードを有効にすると、Jabber は高コントラスト モードで実行されます。このモードでは、視覚障がいのあるユーザの使用を改善するために色のコントラストが鮮明に表示されます。Windows 10、8、8.1 および 7 でサポートされています。

特殊文字のサポート: Jabber では、サイン イン時にユーザ名に特殊文字をサポートできるようになりました。

要件

Cisco Jabber 要件

多くの Cisco Jabber 要件は複数のクライアント タイプ間で共通です。クライアント固有の要件はリリース ノートに文書化されていて、他のすべての要件は *Cisco Jabber* 用プランニングガイドに文書化されています。

Windows 版 Cisco Jabber のオペレーティング システム

次のオペレーティング システム上に Windows 版 Cisco Jabber をインストールできます。

- Microsoft Windows 10 (デスクトップ モード)
- Microsoft Windows 8.1 (デスクトップ モード)
- Microsoft Windows 8 (デスクトップ モード)
- Microsoft Windows 7

Windows 版 Cisco Jabber は、Microsoft .NET Framework または Java モジュールを必要としません。

Windows 10 のサービス オプション

Windows 版 Cisco Jabber は、Windows 10 の次のサービス オプションをサポートします。

- Current Branch (CB)
- Current Branch for Business (CBB)
- Long-Term Servicing Branch (LTSB) : このオプションでは、関連するサービスのアップデートが展開されていることを確認します。

Windows 10 のサービス オプションの詳細については、Microsoft の次のマニュアルを参照してください。 [https://technet.microsoft.com/en-us/library/mt598226\(v=vs.85\).aspx](https://technet.microsoft.com/en-us/library/mt598226(v=vs.85).aspx)



- (注) デフォルトで、Cisco Jabber は次のディレクトリに必要なファイルをインストールします。
- %temp%\Cisco Systems\Cisco Jabber-Bootstrap.properties ファイルおよび installation log
 - %LOCALAPPDATA%\Cisco\Unified Communications-Logs およびテレメトリー時データ
 - %APPDATA%\Cisco\Unified Communications-Cached 設定およびアカウント クレデンシヤル
 - x86 Windows 用の %ProgramFiles%\Cisco Systems\Cisco Jabber-Installation ファイル
 - x64 Windows 用の %ProgramFiles(x86)%\Cisco Systems\Cisco Jabber-Installation ファイル

デスクトップクライアントのハードウェア要件

要件	Windows 版 Cisco Jabber	Mac 版 Cisco Jabber
搭載されている RAM	Microsoft Windows 7 および Windows 8 上の 2 GB RAM	2 GB RAM
物理メモリの空き容量	128 MB	1 GB
ディスクの空き容量	256 MB	300 MB
CPU の速度およびタイプ	AMD モバイル Sempron プロセッサ 3600+ (2 GHz) Intel Core 2 Duo プロセッサ T7400 @ 2 (16 GHz)	Intel Core 2 Duo もしくはそれ以降の次のいずれの Apple ハードウェアのプロセッサ <ul style="list-style-type: none"> • iMac Pro • MacBook Pro (Retina Display モデルを含む) • MacBook • MacBook Air • iMac • Mac Mini
GPU	Microsoft Windows 7 上の DirectX11	該当なし
I/O ポート	USB 2.0 (USB カメラおよび音声デバイス用)	USB 2.0 (USB カメラおよび音声デバイス用)

CTI でサポートされるデバイス

コンピュータテレフォニーインテグレーション (CTI) 対応デバイスの一覧を表示するには、Cisco Unified Reporting から、[Unified CM電話機能リスト (Unified CM Phone Feature List)] を選択します。[機能 (Feature)] ドロップダウンリストから、[CTI制御 (CTI controlled)] を選択します。

制限事項

すべてのデプロイメントでの制限事項と制約事項

エクステンションモビリティを使用したデバイス名

エクステンションモビリティが有効になっている場合、Jabberの制御対象デバイスメニューには、電話機のタイプとユーザ名ではなく、電話機のタイプのみが表示されます。

Cisco IP Communicator

Cisco IP Communicator は、ユーザがコールにデスクフォンを使用することを選択した場合、Jabber 上の制御対象デバイスとしてサポートされません。

MRA 上のカスタム タブ

Cisco Jabber では、カスタム タブが MRA 経由でアクセスされる場合、プレーンテキストの HTML ページのみを表示できます。

マルチライン

Jabber は現在、異なるパーティションに関連付けられた同じ番号の2つの回線の設定をサポートしていません。

スクリプトを使用した貼り付け操作の許可

Jabber バージョン11.8.5 以降では、**Windows コンポーネントInternet Explorerinternet Control PanelSecurity ページのインターネット ゾーン**で Internet Explorer に対して、スクリプトを使用したポリシーの貼り付け操作が有効になっている場合、コピーペーストで問題が発生する可能性があります。

シングルナンバー リーチ

バージョン 8.10.X よりも前の Cisco TelePresence Video Communication Server Control (VCS) では、編集可能な着信ルールを設定して、モバイルおよびRemote Accessで Cisco Jabber を使用するユーザ向けにシングルナンバー リーチを有効にする必要があります。詳細については、*Cisco Jabber 12.0* の機能構成ガイドのシングルナンバー リーチの有効化のセクションで制限を参照してください。

サインイン時のボイスメール クレデンシャル ポップアップ

ハイブリッド展開の Webex Messenger、CallManager、Unity Connection のすべてで SSO が有効化され、ボイスメール資格情報をクラウドに保存済みの場合、サインインプロセス中に、ユーザにボイスメールの [資格情報の更新 (Update Credentials)] ポップアップが表示されます。これを回避するには、ボイスメール サーバアドレスをクラウドサーバで設定せずに、サービスプロファイルまたは jabber-config.xml ファイルでのみ設定します。

IBM Notes の連絡先検索

BM Notes の連絡先を検索するとき、検索文字の 1 つ目に「」または \ を入力すると、正しい連絡先を見つけることができません。

Real-Time Transport Control Protocol (RTCP)

Jabber は無効にされても RTCP パケットを送信し続けます。RTCP は Jabber テレフォニー サービスの統合コンポーネントです。

Office 365 で outlook がチャット保存機能

デスクトップクライアント向け Cisco Jabber に適用されます。

Outlook を使用する **チャットを保存** Office 365 ユーザーで機能がシングル サインオン (SSO) 展開と早口での資格情報を手動で入力する必要があります。

画像をコピーできません

Jabber での会話のイメージ上で右クリックし、コピーを選択することはできません。イメージを強調表示し、右クリックしてコピーしてください。

Microsoft Outlook OST ファイル

断続的に Windows 版 Cisco Jabber は Microsoft Outlook OST ファイルにアクセスできません。この問題を解決するには、Jabber を再起動し、Outlook を再起動します。

プロキシの自動検出 (WPAD) の設定

Cisco Jabber は、Web プロキシ自動発見 (WPAD) プロキシ検出をサポートしていません。Cisco Jabber のプロキシ設定を構成する方法については、『Cisco Jabber のオンプレミス展開ガイド』の「プロキシ設定の構成」を参照してください。

着信転送

第三者への呼び出しを転送する場合は、転送を完了する前にサードパーティが呼び出しに対応する必要があります。現在、サードパーティをダイヤルし、(ブラインド転送とも呼ばれます) に接続への呼び出しを待っている間最初のパーティーを接続できません。

チャット返信とボイスメール プロファイルなし

チャット返信機能では、ユーザーに構成されているボイスメールプロファイルがない場合は動作しません。ユーザーが選択した場合 **チャット返信** 着信呼び出し続けてリングと **チャット返信** との**答え** オプションがグレーになります。この制約については、CSCux75667を参照してください。

Cisco AnyConnect セキュア モビリティ クライアント

Windows 版 Cisco Jabber は、Cisco AnyConnect セキュリティで保護されたモビリティ クライアントバージョン 4.0 以降をサポートしています。この制約については、CSCuy14721を参照してください。

Cisco Unity Connection ディスパッチ メッセージ

Cisco Unity Connection でディスパッチメッセージの配布リストにメッセージと共に送信、このような方法で構成されている 1 つだけユーザーがそのメッセージに応答します。ユーザは承諾、拒否、またはディスパッチメッセージを延期することができます。Windows 版 Cisco Jabber は、Cisco Unity Connection ディスパッチメッセージをサポートしていません。この制約については、CSCuw31908を参照してください。

連絡先のグループへのメール

連絡先グループに電子メールを送信するフィールドに 2083 文字の制限があります。メールアドレスや連絡先の数の長さにもよりますが、電子メールにすべての連絡先を追加できます。2083 文字の制限の詳細については、<https://support.microsoft.com/en-ie/kb/208427>を参照してください。

場所の機能、複数ドメインのサポート

ここで次のような導入シナリオを検討します。

Cisco ユニファイド コミュニケーション マネージャ IM and Presence Service のノードを展開すると、すべてのユーザーが単一ドメインのサポートにインポートされました。後でアドレススキームをディレクトリ URI (複数ドメイン対応) に変更しました。

ロケーション機能は、新しく追加されたドメインユーザーに対しては機能しなくなります。最初のドメイン内のユーザーは影響を受けません。この制限については、CSCuu63734を参照してください。

ロジクール キーボード表示の変更

Logicool UC キーボード K725-C の内蔵ディスプレイには、着信コールの発信者またはデバイスの情報は表示されません。代わりに、シスコ ロゴが表示されます。

Microsoft Outlook のローカル連絡先とプレゼンス

ユーザーのプレゼンスは、Microsoft Outlook 2010 および 2013 の連絡先に手動で連絡先を追加する場合、SMTP の電子メールアドレスタイプのローカル (カスタム) 連絡先に連絡先を追加する場合は不明です。この問題を解決するには、連絡先を削除して手動で追加し直し、メー

ルアドレスの種類がExchange (EX) であることを確認します。この項目については、CSCuo57172を参照してください。

Microsoft Lync 電話モード展開

Microsoft Lync と同じコンピューターで電話モードで Windows 版 Cisco Jabber を展開する場合、クリック-x の機能を無効にする必要があります。参照してください、 共通インストール引数のセクション、 展開ガイド CLICK2X インストーラー スイッチの詳細について。

Plantronics 製アクセサリおよびソフトウェア

Cisco Jabber コール管理に Plantronics アクセサリを使用し、Plantronics Hub をインストールしている場合は、少なくともバージョン 3.5 がインストールされていることを確認してください。プラントロニクス ウェブサイトからプラントロニクス ハブ 3.5 をダウンロードします。

モバイルおよびRemote Accessを介したリモートデスクトップ制御

モバイルおよびRemote Accessを介したリモートデスクトップ制御はサポートされていません。この制限については、CSCuz19139を参照してください。

SAML シングル サインオンの制約

Ciscoユニファイド コミュニケーション マネージャ および Cisco Unity Connection サーバで SAML SSO を設定する場合、IP アドレスの代わりに完全修飾ドメイン名 (FQDN) を使用して、サーバー名を定義します。IP アドレスを使用する場合、クライアントは証明書が無効であるメッセージを表示します。FQDN を使用するための要件は、埋め込み Internet Explorer ブラウザーがサブジェクト代替名 (SAN) 証明書の IP アドレスを検証できないためです。

認証情報の空白文字

空白文字および認証情報には、次のルールが適用されます。

- ユーザー名は、社内の展開内のスペースを含めることができます。
- ユーザー名は、クラウドベースの展開にスペースを含めることはできません。
- パスワードは、すべての展開シナリオではスペースを含めることはできません。
- オンプレミス展開のユーザー名の最初と最後の文字はスペースにしないでください。この規則は、ディレクトリソースから同期されたユーザー名にも当てはまります。

Standard CTI Secure Connection ユーザーグループ

Windows 版 Cisco Jabber では、現在、Transport Layer Security(TLS) 経由での CTI 接続をサポートしていません。そのため、Windows 版 Cisco Jabber ユーザーは、Standard CTI Secure Connection ユーザーグループに属するときに、CSF デバイスからデスクフォンに切り替えられなくなります。この制約については、CSCux83786を参照してください。

.TIFF イメージはサポートされません。

このリリースでは、ユーザーがアバターとして.tiff画像を持っている場合、Jabberは代わりにデフォルトのアイコン画像を表示します。個人アバターを使用するには、ユーザーは、jpg、bmp または png 形式などサポートされている形式で画像をアップロードする必要があります。

クリック-X 機能を Microsoft Outlook の連絡先を使用してください。

UDS をディレクトリソースとして使用する場合、ユーザーは、Click-To-Call や Click-To-IM などのClick-To-X 機能のみを使用して、既にキャッシュファイルにある Microsoft Outlook ユーザに連絡できます。ユーザの Cisco Jabber 連絡先リストに含まれているか、ユーザが以前に検索、IM、呼び出しを行ったり、音声メッセージを残したりして作成した Cisco Jabber 履歴がある場合、キャッシュファイルが作成されます。

Cisco Jabber のユーザ ID/電子メールアドレスでサポートされている文字

次の文字は、Cisco Jabber ユーザ ID/メールアドレスでサポートされます。

- 大文字 (A から Z)
- 小文字 (a から z)
- 数字 (0 ~ 9)
- ピリオド (.)
- ハイフン (-)
- アンダースコア (_)
- チルダ (~)

エクステンション モビリティ

Jabber は、Cisco Extension Mobility クラスタ間 (EMCC) 機能をサポートしていません。

制限事項と社内展開の制限**フェデレーテッドの連絡先の追加**

シスコでは、ユーザーが会社の連絡先として、フェデレーションからの連絡先を追加することをお勧めします。フェデレーションからの連絡先を追加すると、(**ファイル > ニュー > お問い合わせ**)、カスタムの連絡先としてではなく。カスタムの連絡先としてフェデレーションからの連絡先を追加する断続的な存在の問題が発生することができます。この問題については、CSCuz59060 を参照してください。

Cisco ユニファイド コミュニケーション マネージャ 11.0 ユーザーのデバイス作成と設定

Cisco ユニファイド コミュニケーション マネージャ 11.0 でユーザのデバイスを作成している場合、キーの順序を、**RSA のみ**、**EC のみ**、または **EC 優先で RSA バックアップ** に指定できる

ようになっています。ただし、Cisco Jabberは現在**EC Only**オプションをサポートしていないため、選択した場合、クライアントはサーバーへの接続に失敗します。

複数リソースのログイン

ユーザーがクライアントの複数のインスタンスに同時にサインインすると、チャット機能はオンプレミス展開で次のように動作します（一般的な展開シナリオでの複数リソースログインの詳細）。

- あるクライアントでサインインすると、他のクライアントでカスタムの可用性状態が「使用可能」に変わります。
- 通話中にアベイラビリティ状態を「通話中」から別の状態に設定した場合、アベイラビリティ状態は、以降の通話の「通話中」に自動的に変更されません。

電話プレゼンス用の SIP トランク

リリース 11.5(3) から Cisco Jabber ユーザー電話の存在を確認する場合、Ciscoユニファイドコミュニケーションマネージャ、IM とプレゼンス サービス間の SIP トランクを構成する必要があります。以前のリリースでは、電話の存在にSIPトランクは必要ありませんでした。この制限については、CSCuz85578 を参照してください。

制限事項とクラウド展開の制限

エンタープライズグループのユーザのブロック

ユーザーをブロックを妨げないブロックされたユーザーのステータス場合は企業グループの一員としてブロックされたユーザーが連絡先リストに表示されているから。たとえば、ユーザー A がユーザー B をブロックします。ただし、ユーザー A がユーザー B の連絡先リスト企業グループの一員として。その結果、ユーザ B はユーザ A のアベイラビリティステータスを表示できます。

インスタント Webex 会議の招待者

インスタントWebex会議への招待者は、インスタントWebex会議に参加する前に、Webexアカウントでプロビジョニングする必要があります。たとえば、ユーザー A は、Webex アカウントを持っていて、Jabberは、シスコからインスタントのWebex会議を開始します。使用 A は、Webex アカウントを持っていないユーザー B を会議に招待します。ユーザー B は、Cisco Jabber の会議リンクをクリックすると、エラーメッセージが表示され、ユーザーがミーティングに参加できません。ユーザー B は、インスタントの Webex ミーティングに参加する前に、Webex アカウントでプロビジョニングする必要があります。この制約については、CSCux52068 を参照してください。

Jabber 間通話

Jabber から Jabber への通話機能を使用する場合は、Internet Explorer 10 以降を実行することをお勧めします。以前のバージョンの Internet Explorer または互換モードの Internet Explorer でこ

の機能を使用すると、Cisco Jabber クライアント ログイン（非SSO設定）または Jabber to Jabber 呼び出し機能（SSO設定）で問題が発生する可能性があります。

共通アイデンティティ ユーザ

Cisco Jabber に共通 Id に移行しているいくつかのユーザーの署名に関する既知の問題があります。ユーザ名とパスワードの入力時に、不正なユーザ名またはパスワードという旨のエラーメッセージが表示される場合、以下のナレッジ ベースの項目を参照してください。

<https://help.webex.com/en-us/yhq7pw/Reset-Forgotten-Password-in-Cisco-Jabber>

パフォーマンスと動作に関するメモ

Sharepoint 2016 のプレゼンス インジケータ

Jabber をログアウトすると、プレゼンス インジケータ アイコンがグレーアウトされ、Jabber に再度ログインした後に更新されません。

この現象は、Web ページを更新することで解消できます。これによって、正確なプレゼンス情報が表示されることを確認します。

サイレント (DND)

Jabber がデスクフォンを制御していない場合、サイレント (DND) がデスクフォンに設定されていると、Jabber クライアントのプレゼンス ステータスは変更されません。

この現象は、Jabber クライアントが設計どおりに機能していることを示します。ユーザの操作は必要ありません。

Jabber 間通話と Symantec ホスト IDS (HIDS)

Jabber 間通話は、Symantec HIDS のエラーをトリガーできます。

Symantec HIDS は、同じインターネット ベースのサーバから 200 秒以内に 5 回の接続要求を受信した場合、インターネットベースのサーバからの接続を無効にします。たとえば、200 秒以内に 3 回の Jabber 間通話が Symantec HIDS をトリガーします。このとき、進行中の Jabber 間通話が削除され、600 秒の Jabber 間通話は無効になります。

このシナリオを回避するには、Cisco Jabber を Symantec 例外リストに追加する必要があります。この現象については、CSCuw32007 を参照してください。

HTML サニタイズコード

Jabber HTML サニタイズコードは、フィッシング攻撃の潜在的な乱用に対するため、XMPP メッセージペイロードの「マスクされた」リンクを許可しないように変更されています。セキュリティ上の理由から、これらのリンクは許可されなくなりました。

Jabber の管理者が、この機能拡張によって影響を受ける可能性のある潜在的なユーザを教育するようお勧めします。

会議のリマインダ

Cisco Jabber は、Cisco Webex Meetings のみのポップアップ リマインダを表示します。Cisco Webex Meetings のリマインダは表示されません。

Webex ミーティングの URL を変更した場合（たとえば、URL をフィルタするソフトウェアで）、ミーティングアラームまたは[ミーティング]タブから会議に参加しようとしても失敗します。この現象については、CSCux03658 を参照してください。

電話専用モードで会議のスケジュールボタンを無効にする

Outlook がインストールされ、Maccalendarintegration type パラメータが outlook に設定されている場合、[ミーティングのスケジュール (Schedule Meeting)] ボタンが表示されます。ただし、電話専用モードでは、ボタンは表示されません。

電話会議中の参加者の削除

ユーザは、ソフトフォン (CSF) デバイスを使用して通話する場合のみ、電話会議から参加者を削除できます。デスクフォン制御モードまたは拡張を使用して接続している場合は、電話会議から参加者を削除できません。

ビデオ コール

[ビデオの開始 (Start My Video)] ボタンは、コール接続後すぐに動作しません。ユーザは通話を開始してから約 6 秒間を待ってから、[ビデオの開始 (Start My Video)] ボタンをクリックする必要があります。この現象については、CSCuz06415 を参照してください。

Contact Resolution for Enterprise Groups

Jabber は、エンタープライズグループ内の連絡先を一度に全てではなく、一度に 1 つずつ解決します。結果として、エンタープライズグループをユーザの連絡先リストに加える際—または、ローカル キャッシュを消去する場合—その上をホバーするか、または相互関与するまでは、各人のユーザ名とドメインしか見えません。

不具合

警告では予期しない動作について説明します。次の各項では、最新情報の取得方法について説明します。

バグの重大度レベル

既知の障害またはバグには、障害のプライオリティを示す重大度レベルが設定されています。これらのリリース ノートには次のバグタイプが含まれています。

- 重大度レベル 1 または 2 のすべてのバグ
- 重要な重大度レベル 3 のバグ。
- シビラティ 6 の機能拡張要求を除く、お客様が発見したすべての不具合

重大度	説明
1 壊滅的 (Catastrophic)	ほぼ一般的な状況において、システム全体が機能不全に陥る、または主なサブシステムの動作が停止する、またはネットワーク上の他の装置が妨害を受けるが、回避策がありません。
2 重大 (Severe)	重要な機能が使用できなくなり、回避策がありません。その他の機能および残りのネットワークは正常に動作します。
3 中程度 (Moderate)	異例の状況で機能不全に陥るか、重要度の低い機能がまったく使用できなくなります。または、その他の機能不全に陥りますが影響を小さくする回避策はあります。 ドキュメンテーション バグの最も高いレベル。
4 軽微 (Minor)	極めて異例の状況で機能不全に陥りますが、動作は基本的に特に操作しなくても回復します。ユーザは回避策を講じる必要はなく、パフォーマンスへの影響は許容範囲内です。
5 表面的 (Cosmetic)	システムの機能に対する悪影響はありません。
6 機能強化 (Enhancement)	新機能または機能改善に対する要求です。

バグの検索

ここに示されていないバグを検索するには、バグ検索ツールを使用します。

手順

-
- ステップ 1** バグ検索ツールにアクセスするには、<https://tools.cisco.com/bugsearch/search> をクリックします。
- ステップ 2** 自分の Cisco.com のユーザ ID とパスワードでサインインします。
- ステップ 3** 特定の問題の情報を検索するには、**[検索 (Search for)]** フィールドにバグ ID 番号を入力して **[入力 (Enter)]** を押します。または、製品およびリリースで検索できます。
-

リリース 12.6(1) で未解決の問題

ID	重大度	見出し
CSCvk79826	3	複数のチャットが進行している場合に、1つのチャットセッションを削除するための [close] ボタン (x) はありません。

ID	重大度	見出し
CSCvo60160	3	PRT ツールが特別なマシンで断続的にクラッシュします
CSCvp28473	3	Jabber は、ウィスパー インアナウンスメント (UCCE 機能) で初期音声の 300 ミリ秒を再生しません。
CSCvp40099	3	RTL ロケールを使用した Windows の Jabber で会議ビデオを点滅させる
CSCvp40120	3	RTL ロケールを持つ Windows の Jabber での会議の参加者リストが表示されない
CSCvp42087	3	Windows 版 Cisco Jabber では、セルフビュー文字列の折りたたみは日本語にはローカライズされていません。
CSCvp61809	3	Jabber は、セルフビュー ウィンドウ アイコンをフォアグラウンドで永続的に最小化します
CSCvp64715	3	webex messenger server の移行後に jabber がログインできない
CSCvp71423	3	PC がロックされている場合に、Windows の Jabber によって音声切り取られます
CSCvp98336	3	デスクフォン モードの Jabber には、常に最後のダイヤル番号が表示されます。
CSCvq05352	3	画面共有中に Jabber Windows 12.6 がクラッシュします
CSCvm49708	4	UDS 要求に対する jabber の使用期限切れ access_tokens の使用は、401 エラーの原因となります CUCM

リリース 12.6(1) で解決済みの問題

ID	重大度	見出し
CSCvp26612	2	時間内に転送されない DTMF の番号 (50 ミリ秒以内)
CSCvp37226	2	常設チャットルームからの呼び出し時に Windows Jabber がクラッシュします
CSCvp67119	2	Jabber for Windows Randomly Crashes with MAPI_E_CALL_FAILED error
CSCvp95229	2	DNS/プロキシの動作が変更されると、ユーザが 12.6 のログインに失敗します
CSCvf32185	3	ピアで該当イベントがサポートされていない場合でも、Jabber が誤って DTMF フラッシュ イベントを送信します。
CSCvk79827	3	SRST 環境で会議機能が無効になっていません

ID	重大度	見出し
CSCvk79840	3	pchat room の [filter result] ウィンドウをポップアウトしながらクラッシュします
CSCvm84172	3	Jabber for Windows にはハントパイロット情報が表示されません
CSCvo70815	3	Unity Connection Server で 401 を引き起こす SSO トークンへの Jabber による送信
CSCvp21166	3	オフラインまたはカスタムの連絡先のみがある場合、連絡先リストからグループ会議を開始できません
CSCvp31010	3	カスタムタブのローカルアイコンファイルを削除する Windows の Jabber
CSCvp34998	3	アクセシビリティ: キーボードを使用して画面共有を停止することはできません。
CSCvp35299	3	Jabber 12.6 は、Logitech Camera を使用したビデオコールで 30MB/時間を持続的に消費しています
CSCvp35525	3	複数行の Jabber は、常に選択された回線からの会議レグコールを開始します。
CSCvp38288	3	Click2Call を使用すると Jabber for Windows がクラッシュを報告します
CSCvp38488	3	Jabber CEF ログのサイズが制限されておらず、ログローテーションが行われていません。
CSCvp41347	3	Windows 12.6 の Jabber は、USB ヘッドセット Logitech ステレオ H650e を認識しません。
CSCvp44001	3	連絡先グループを指定せずに連絡先を追加するときに通知を受信できません
CSCvp44881	3	チャット項目をドラッグして注文を機能させることができないことを調整します
CSCvp51101	3	バックエンド LDAP サーバが openLDAP の場合、カンマを使用して連絡先を検索できません
CSCvp57690	3	#NAME ですか。
CSCvp57968	3	Jabber が履歴に転送番号の宛先を保存しません
CSCvp59796	3	チャットウィンドウで [検索 (search)] テキストボックスをクリックすると不適切なフォーカスが発生します
CSCvp60146	3	WCL ライブラリで Jabber Windows がクラッシュします
CSCvp61478	3	電話モードの Jabber に表示名が正しく表示されません

ID	重大度	見出し
CSCvp61671	3	Jabber インストールエラー "\ VCRUNTIEM140 が見つからなかったため、コード化された実行を続行できません\"
CSCvp69317	3	Jabber 12.5 では、Jabber 自動保存機能が断続的に消えます。
CSCvp70542	3	MediaStatisticsWindow ウィンドウを開いている場合に wifi ネットワークを切り替えると Jabber がクラッシュします
CSCvp74180	3	複数の PCR を削除すると Jabber がクラッシュします
CSCvp74639	3	会議プロファイルが適用されている場合、Jabber 12.6 は webex.com を含む Uri にコールできません。
CSCvp79096	3	Jabber の複数行は回線 2 へのコールを回線 1 に転送します。
CSCvp96864	3	Jabber では画面に表示される共有画面の赤色の輪郭が表示されない
CSCvp98710	3	Jabber のユーザに「設定の変更が検出されました」と表示され、ログインをやり直す必要があります。
CSCvp00079	3	Jabber が FloorRequest にフロア ID を含めていないため、BFCP は失敗します

リリース 12.6 で未解決の問題

ID	重大度	見出し
CSCvp20017	2	Jabber 12.x & 12.5.x は、3月 Microsoft 更新/パッチの後に頻繁にクラッシュします。
CSCva98286	3	「Disable_IM_History」は、True Nullifies Persistent Chat 通知に設定されています。
CSCvk79746	3	ロケーション通知は無視されますが、常にポップアップ表示されます。
CSCvp13806	3	Windows 用の Jabber: パーティの顔文字が送受信されます。
CSCvp26612	3	時間内に転送されない DTMF の番号 (50 ミリ秒以内)
CSCvk79800	3	Sennheiser プラグインでのランダムクラッシュ。

リリース 12.6 で解決済みの問題

ID	重大度	見出し
CSCvo19259	3	Jabber は、oAuth 2.0 が有効になっている Unity から HTTP 503 を受信した後に、CUCM の CPU が高くなる可能性があります。
CSCvn59476	3	複数の大きな写真が転送されると、ピアツーピアファイル転送によって空白のチャット IMセッションが発生します。
CSCvo33844	3	MRA から VPN (オンプレミス) に移行した後、電話サーバを再接続できません。
CSCvo19758	3	ユーザには、モバイルアイコンを使用した「利用可能」ではなく、「利用可能」というプレゼンスが誤って表示されます。
CSCvo72202	3	VPN から MRA ネットワークに移動するときに再接続の遅延を行う Jabber。
CSCvn75790	3	言語設定を使用しないオプションをクリックしてコールします。
CSCvo06329	3	仮想 Nic を無効にしない限り、ファイル転送に時間がかかるか、またはタイムアウトになります。
CSCvo27145	3	Jabber Win は、directoryuri 設定変更後に電話のみの表示番号を更新しません。
CSCvo15653	3	連絡先をアクティブ コールにドラッグして、会議を開始する機能。
CSCvo58422	3	Location="@webex" を使用して outlook から会議を開催したときに、WEBEX オプションで参加できない Jabber
CSCvo21803	3	ネットワークインターフェイスのアップ/ダウンが原因で、Jabber が Unity サーバに繰り返し再接続されません。
CSCvo92221	3	Jabber は、新しいサーバに再ログインするためのサインアウトのプロンプトを表示しません。
CSCvo30091	3	スイッチ LOG_DIRECTORY を使用したコマンドラインのインストールが機能していません。
CSCvo42444	3	個室のメンバーリストの最大数は 7 ユーザーです。
CSCvo57100	3	Jabber Windows 10 でクラッシュし、エラーメッセージが表示されます: 「Cisco Jabber が応答していません。」

ID	重大度	見出し
CSCvo46542	3	Jabber Windows の問題レポートは、ファイルパスに日本語文字 (マルチバイト) が含まれている場合は保存されません。
CSCvo70815	3	Jabber は、Unity で401を発生させる SSO トークンへの送信します。
CSCvo44222	3	Jabber クライアント診断から jabber conf ファイルを取得するときの wapi.login_failed。
CSCvo48049	3	J4W 12.5.1: PC のロックは、ステータスを [不在 (no)] に変更しません。
CSCut40545	3	「名前なし」のコールは、通話履歴に記録されます。
CSCvo27149	3	Jabber ボット HTML 形式のメッセージは、正しく表示されず、正しく動作しません。
CSCvo55994	3	Jabber-安全でない場所からアクセス可能な openssl.cnf。
CSCvo72202	3	VPN から MRA ネットワークに移動するときに再接続の遅延を行う Jabber。
CSCvn26123	3	[全言語 (ALL-LANG)]: Jabber Win: [ステータス (status)] ウィンドウに変換されていない文字列。
CSCvn25789	3	複数の「スペースを開始します」メッセージ。
CSCvk79709	3	Ldap クレデンシャルの入力後、連絡先は自動的にダウンロードされません。
CSCvo15653	3	Jabber 12.5 は、連絡先をドラッグアンドドロップして会議コールに参加する機能が動作しません。
CSCvk79780	3	プレゼンスがサーバで無効になっている場合、ロケーションとプレゼンスのアイコンは表示されません。
CSCvk79710	3	説明のドロップダウンメニューに連絡先の写真が表示されません。
CSCvo30091	3	スイッチ LOG_DIRECTORY を使用したコマンドラインのインストールが機能していません。
CSCvp17557	3	Jabber ビデオコールで検出されたメモリ リーク。
CSCvk79711	3	チーム ルームには、サーバ ratelimit による外部連絡先インジケータはありません。
CSCvo88091	3	一時友人として追加されたユーザがオフラインになると、プレゼンスが使用不可に変更されることはありません。

ID	重大度	見出し
CSCvo33578	3	Jabber for Windows が UDS バルク検索クエリをループでランダムに送信し、CUCM tomcat の CPU が高くなります。

